

## メッセージ概要

エステルは捕囚先ペルシヤに住む、姿形の美しい従順な女性であり、ペルシヤ王アハシュエロスに従順でなかったかつての王妃ワシュティに代わって、王妃となった。(2:17)

ある日、ユダヤ人に絶滅の危機が訪れる。ユダヤ人を皆殺しにし、その財産を没収し、銀貨1万キカル(1キカル=34.2kg)を役人たちに渡して国庫に収めるという、宰相ハマンの提言が文書化され、王の印が押され、法として定められてしまった。エステルのおじモルデカイが、ハマンにひざまずかなかったため彼の怒りを買ひ、モルデカイだけでなく彼の民族全員をも滅ぼそうと企てたからである。モルデカイは、神の民として、神に滅ぼされるべきアマレク人・ハマンにひざまずく事ができなかったのだ。結果、思いもよらない悪い事態に発展してしまい、彼はユダヤ人にリンチされてもおかしくない状況である。

目の前にAという道と、Bという道があったとする。Aの道は、それまでの人生経験に則り、御言葉と現実とに適切な折り合いをつけ、無難に生きる道。Bの道は、経験からは困難が予想され、リスクがあるものの、御言葉に添った道であり、真理に適っている。Aの道を進んだ者はそれなりの人生を無難に送れるかもしれない、あえて、Bの道を選んだモルデカイは、これからどうなるのか。

モルデカイは、王妃となったエステルに願い、王にユダヤ民族のために寛大な処置をするよう求めるものの、エステルが王の前に出る事が王の心に適わなければ、彼女の死を意味する。このまま何もせずにいる事もできたかもしれないが、エステルも自分の民族のためにBの道を選んだ。ユダヤ人達は自分を危機に陥れた者を糾弾する事も、高貴な立場にいる王妃の提案を蹴る事もせず、ただモルデカイの提案に従い、3日間の断食をする事にして、彼らもBの道を選んだ。

エステルは王に受け入れられ、願い事があれば国の半分なりとも与えようとも言われたが、早急に自分の願いを伝えることはせず、ただ酒宴に誘っただけであった。その酒宴においても、願いを求められた時、翌日も酒宴を開くのでそこに来て下さい、と言っただけである。重要な決断をする時は、焦らず、御心をよく求め、御心の時期を求めるのである。その日、2つの重要な出来事が起こる。ハマンはますますモルデカイ殺害の意を燃やし、彼をつるすための50アンマ(22.5m)の柱を建てた。王はその夜眠れず、記録の書を読ませ、過去モルデカイが行った事を知り、彼に栄誉を与える事を決める。

結局、ハマンは自分の立てた柱につるされ、ハマンの家をエステルに与えた。王はハマンの持っていた指輪(印鑑)をモルデカイに与え、エステルは彼をハマンの家の管理人とした。(7:9-8:2)ユダヤ人を滅ぼす、という一度制定された法律については、王はモルデカイに実印を渡し、好きなようにさせた。白紙の小切手を渡され、好きに金額を書いて使って良い、と言うようなものである。

これらの結果は誰の功労か、という議論は無意味であり、Bの道を選ぶ者達全ての受ける幸いである。ハマンは権力を乱用して、自分の憎む者を殺すだけでは飽き足らず、その民族全体も滅ぼそうとした。神は助けと祝福において敵よりもしつこい。どれだけしつこいかというと、ハマンと家族を滅ぼすだけでは飽き足らず、主の民の敵を滅ぼし、救うだけでは飽き足らず、熱心に従ったモルデカイに栄誉を与えた。また、ユダヤ人になろうとする者が多く出、神の民に対する恐れが起きた。(8:17)

モルデカイは王宮で大きな勢力を持ち、その名声はすべての州に広がった。まさにこのモルデカイという人物は、日の出の勢いであった。決断の時は、どちらが得でどちらが損であるかではなく、真理に沿った歩みができるかどうかが大事である。神はその真実にかけて抛り頼む者を守り、御名のプライドにかけて祝福を与えるからである。

## 礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	詩篇 1 編
賛美	いとものとき (韓日讃頌歌242)
使徒信条	会衆一同
交誦文	14
賛美	おおくのかむり (韓日讃頌歌25)
メッセージ	決断の時に(エステル記4:12-17)
祈り	
賛美	神はわがやぐら (韓日讃頌歌384)
主の祈り	会衆一同
祝福の祈り	パスター
報告	鄭先生から指示がありました。 第2礼拝は11時ちょうどに始め、その礼拝の司会を林が勤めます。 その間川合姉妹は第2礼拝の時間集会室にて第1礼拝に出席した方々と交わりに加わります。

## 祈祷課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 奉仕者が与えられるように: 礼拝準備、賛美リード、奏楽
- 主に忠実な聖徒達が 30 名以上与えられるように

## 祝福の御言葉 下線を自分にあてはめて祈りましょう

あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。(ヨハネ 15:7)

ユダヤ人についてあなたがたのよいと思うように、王の名で書き、王の指輪でそれに印を押しなさい。王の名で書かれ、王の指輪で印が押された文書は、だれも取り消すことができないのだ。(エステル 8:8)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。

私の敵の前で、あなたは私のために食事をととのえ、私の頭に油をそそいでくださいます。私の杯は、あふれています。まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みとが、私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。(詩篇 23:4)

主の使いは主を恐れる者の回りに陣を張り、彼らを助け出される。主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。

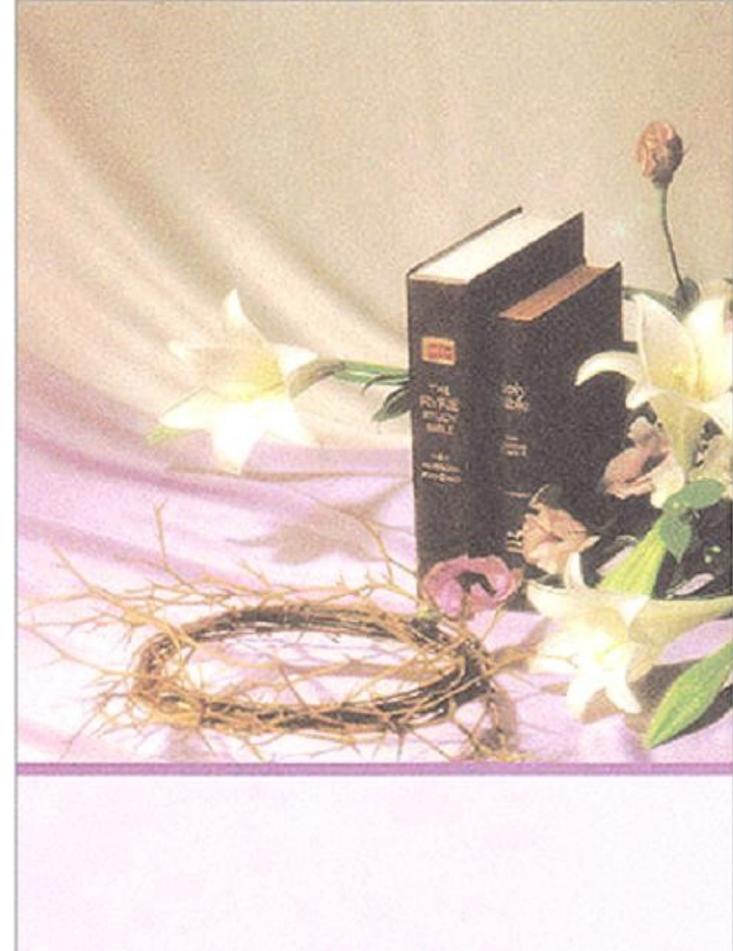
主を恐れよ。その聖徒たちよ。彼を恐れる者には乏しいことはないからだ。若い獅子も乏しくなって飢える。しかし、主を尋ね求める者は、良いものに何一つ欠けることはない。(詩篇 34:7)

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

2010年 6月 20日

# 天声教会

## 1部礼拝 週報



### 集会案内

#### 日曜礼拝

- 1部(日本語) 10:00
- 2部(韓国語 日本語通訳あり) 11:00
- 食事/フェローシップ 12:30~
- 3部(韓国語 日本語通訳あり) 14:00

月~金 集会 早天祈祷会 5:00~  
祈祷会 20:00~

水曜集会 1部(韓国語) 13:00~  
2部(日本語) 19:30~

金曜徹夜祈祷会 21:00~

### アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅 6番出口より  
徒歩 5分

JR・関内駅より徒歩 10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩 10分

関内駅から伸びる大通公園沿いの、伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、1Fがファミリーマートになっております。

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

email: ephes\_03-r@yahoo.co.jp